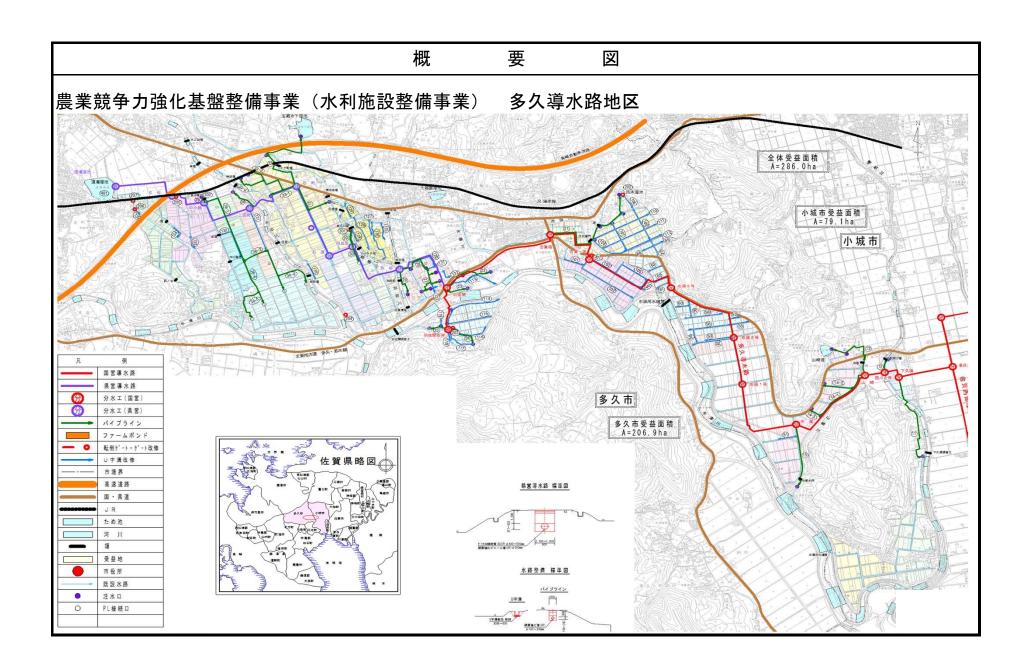
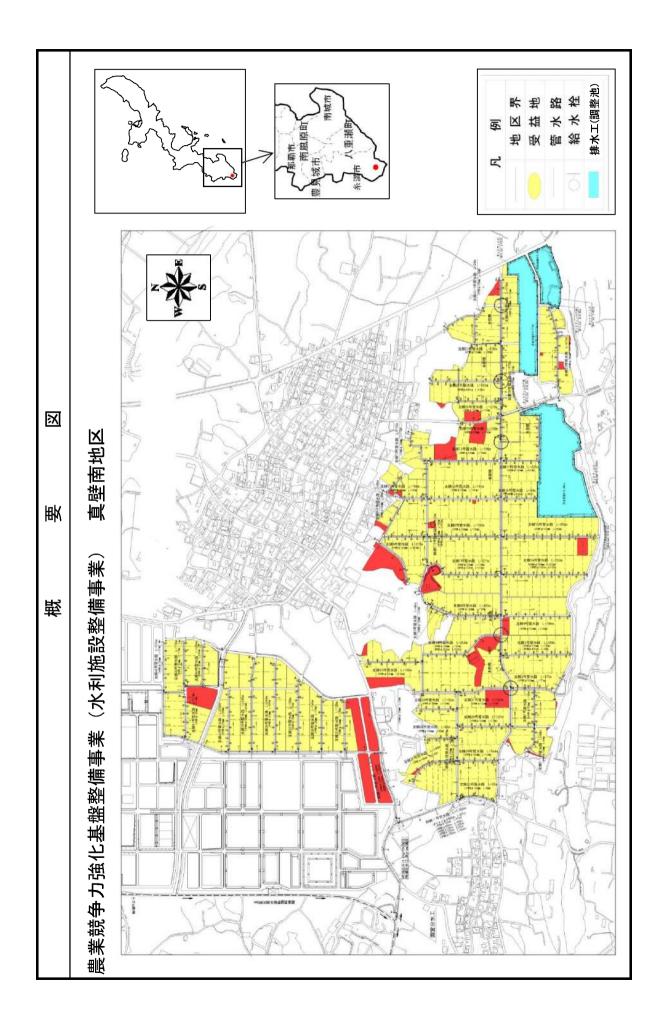
事 業 名	農業競争力強化基盤水利施設整備事業	<b>搖整備事業</b>	地区名	たくどうすいる 多久導水路		
関係市町村	佐賀県多久市、小坂	ず、「	事業主体	佐賀県		
事業目的	本地区は、佐賀県の中心部に位置し、米・麦・大豆を中心とした土地利用型農業や施設園芸(いちご・アスパラガス等)が展開されているが、農業用水は河川とため池に依存し、軽度の干ばつ時でも農業用水が不足し営農に支障を来している。また、当地区は昭和30年頃から区画整理が行われているが、ライニング水路等は経年変化による破損等により二次的整備が必要となっている。このため、嘉瀬川ダムから農業用水を送水する国営かんがい排水事業の実施と合わせて、その末端施設(パイプライン・ライニング水路)を整備し、農業用水の安定供給を図ることにより担い手への農地集積を促進し、持続的な地域農業の発展を図るとともに、本地域の農業競争力の強化を図るものである。					
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	期		
	286ha	283戸	1,651百万円 平成26~31年度			
	主要工事	農業用用排水施設整備 28km				
	関連事業	国営かんがい排水事業 筑後川下流地区				
費用対効果	B:総便益	C:総費用	B/C	算定	2方式	
	8, 342百万円	7, 935百万円	1. 05	総費用総	便益比方式	
概要図	別添のとおり			,		

出典:多久導水路地区土地改良事業計画概要書(佐賀県農地整備課作成)



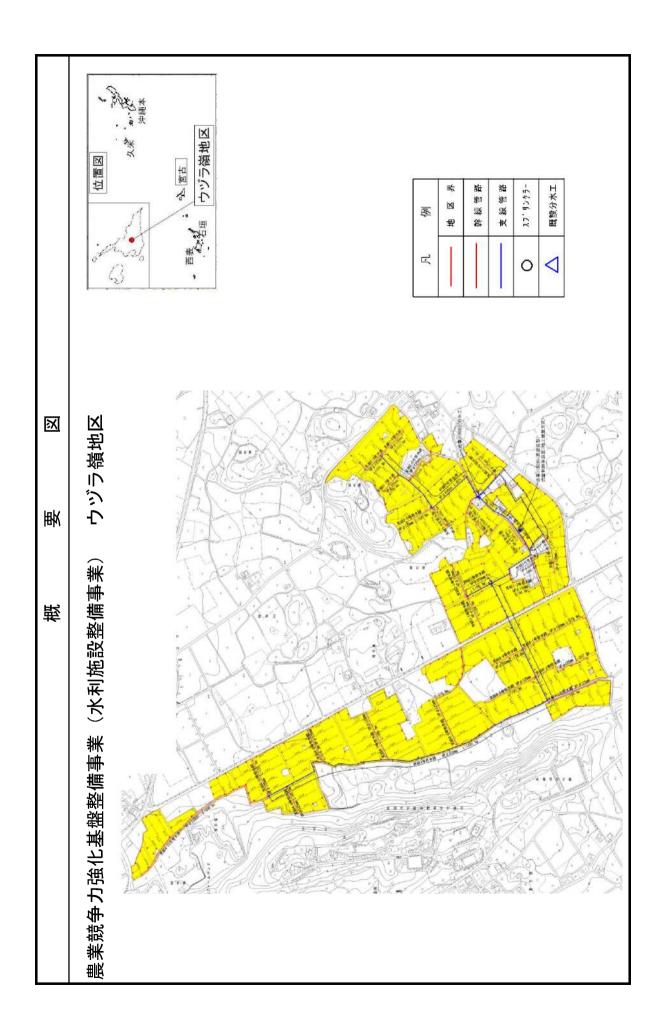
事 業 名	農業競争力強化基盘 水利施設整備事業		地区名	東壁門		
関係市町村	沖縄県糸満市		事業主体	沖縄県		
事業目的	本地区は、沖縄本島南部に位置し、さとうきびを主体として、野菜・花卉等を組み合わせた営農を展開しているが、末端の畑地かんがい施設が未整備であることから、恒常的に干ばつ被害を受けている。加えて、大雨時には、湛水被害が発生し、営農に支障を来しており農家の大きな負担となっている。このため、国営かんがい排水事業と一体的に畑地かんがい施設の整備と併せて排水施設の整備を行うことにより、干ばつ・湛水被害の解消と付加価値の高い作物への転換を図るとともに、営農労力を軽減し、本地域の農業競争力の強化を図るものである。					
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費 工 期			
	53ha	229戸	1,900百万円 平成26~31年度			
	主要工事	・農業用用排水施設整備(畑かん) 53ha ・排水工 3箇所				
	関連事業	国営かんがい排水事業 本島南部地区				
費用対効果	B:総便益	C:総費用	B/C		算定方式	
	3, 474百万円	2, 972百万円		1. 16	総費用総便益比方式	
概要図	別添のとおり					

出典:真壁南地区県営土地改良事業計画概要書(沖縄県南部農林土木事務所作成)



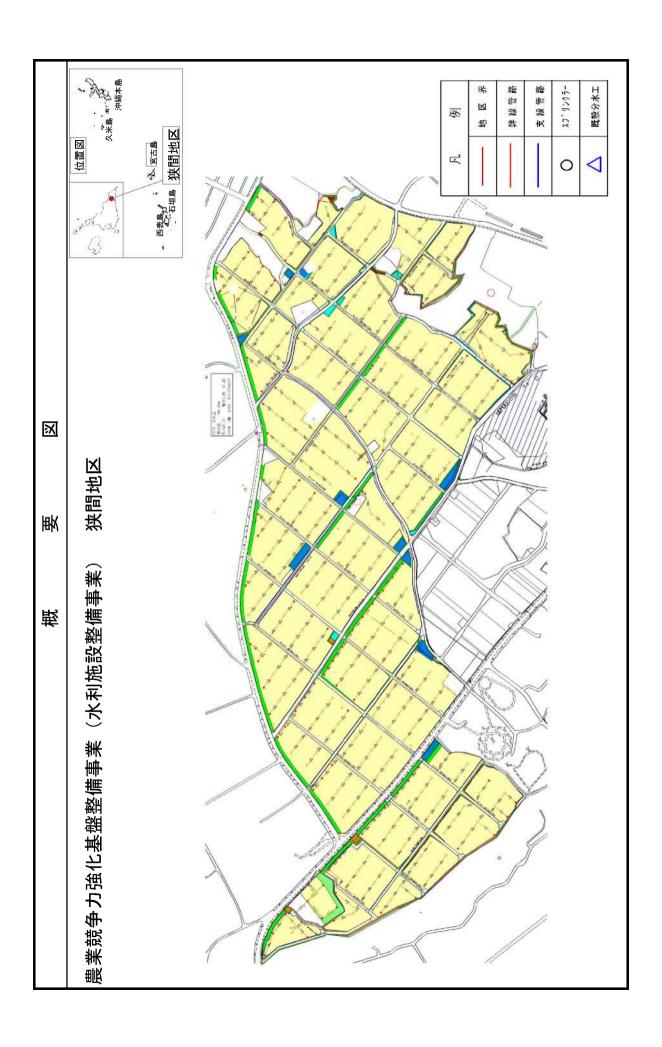
事業名	農業競争力強化基盘 水利施設整備事業		地区名	うづらみね <b>ウヅ</b> ラ	5嶺	
関係市町村	沖縄県宮古島市		事業主体	沖縄県		
事業目的	本地区は、宮古島中央部に位置し、基幹作物であるさとうきびを主体とした営農を行っているが、琉球石灰岩を母岩とする保水力に乏しい島尻マージ土壌が広く分布し、恒常的な干ばつ被害を受けている。また、農地は不整形で、通作道が少なく、多大な営農労力を必要とし、農家の大きな負担となっている。このため、国営かんがい排水事業と一体的に畑地かんがい施設の整備と併せて区画整理を行うことにより、干ばつ被害の解消と付加価値の高い作物への転換を図るとともに、営農労力を軽減し、本地域の農業競争力の強化を図るものである。					
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	ŧ	工期	
	49ha	83戸	83戸 1,516百万円 平成26~31年度			
	主要工事	農業用用排水施設整備(畑かん) 49ha 区画整理 33ha				
	関連事業	国営かんがい排水事業 宮古地区 国営かんがい排水事業 宮古伊良部地区 公団営農用地等緊急保全整備事業 宮古地区 農山漁村活性化プロジェケケで付金 竹後原地区 基盤整備促進事業 下里添地区				
費用対効果	B:総便益	C:総費用	B/C		算定方式	
	2, 414百万円	2,390百万円	1. 01		総費用総便益比方式	
概要図	別添のとおり					

出典:ウヅラ嶺地区県営土地改良事業計画概要書(沖縄県宮古農林水産振興センター農林水産整備課作成)



事業名	農業競争力強化基盤 水利施設整備事業		地区名	<sup>はざま</sup> <b>狭間</b>		
関係市町村	かやこじまし 沖縄県宮古島市		事業主体	沖縄県		
事業目的	本地区は、宮古島東部に位置し、基幹作物であるさとうきびを主体とした営農を行っているが、琉球石灰岩を母岩とする保水力に乏しい島尻マージ土壌が広く分布し、恒常的な干ばつ被害を受けている。また、農地は不整形で、通作道が少なく、多大な営農労力を必要とし、農家の大きな負担となっている。このため、国営かんがい排水事業と一体的に畑地かんがい施設の整備と併せて区画整理を行うことにより、干ばつ被害の解消と付加価値の高い作物への転換を図るとともに、営農労力を軽減し、本地域の農業競争力の強化を図るものである。					
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	ŧ	工期	
	46ha	89戸	1,777百万円 平成26~31年度			
	主要工事	農業用用排水施設整備(畑かん) 46ha 区画整理 46ha				
	関連事業	国営かんがい排水事業 宮古地区 国営かんがい排水事業 宮古伊良部地区 公団営農用地等緊急保全整備事業 宮古地区				
費用対効果	B:総便益	C:総費用	B∕C		算定方式	
	2, 226百万円	2, 163百万円	1. 02		総費用総便益比方式	
概要図	別添のとおり					

出典:狭間地区県営土地改良事業計画概要書(沖縄県宮古農林水産振興センター農林水産整備課作成)



事業名	農業競争力強化基盤 水利施設整備事業		地区名	ますぱり 増原		
関係市町村	沖縄県宮古島市		事業主体	沖縄県		
事業目的	本地区は、宮古島東部に位置し、基幹作物であるさとうきびを主体とした営農を行っているが、琉球石灰岩を母岩とする保水力に乏しい島尻マージ土壌が広く分布し、恒常的な干ばつ被害を受けている。また、農地は不整形で、通作道が少なく、多大な営農労力を必要とし、農家の大きな負担となっている。このため、国営かんがい排水事業と一体的に畑地かんがい施設の整備と併せて区画整理を行うことにより、干ばつ被害の解消と付加価値の高い作物への転換を図るとともに、営農労力を軽減し、本地域の農業競争力の強化を図るものである。					
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	ŧ	工期	
	47ha	88戸	1,347百万円 平成26~31年度			
	主要工事	農業用用排水施設整備(畑かん) 47ha 区画整理 31ha				
	関連事業	国営かんがい排水事業 宮古地区   国営かんがい排水事業 宮古伊良部地区   公団営農用地等緊急保全整備事業 宮古地区   農山漁村活性化プヴェケト交付金 スナ地区				
費用対効果	B:総便益	C:総費用	B/C		算定方式	
	2, 348百万円	2, 145百万円	1. 09		総費用総便益比方式	
概要図	別添のとおり					

出典: 増原地区県営土地改良事業計画概要書(沖縄県宮古農林水産振興センター農林水産整備課作成)

